



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

|                | 週末終値      | 前日比     | 変化率 (%) | 週間騰落率 (%) | 年初来騰落率 (%) | 21年末株価    |
|----------------|-----------|---------|---------|-----------|------------|-----------|
| NYダウ           | 34,451.23 | -113.36 | -0.33   | -0.78     | -5.19      | 36,338.30 |
| NASDAQ         | 13,351.08 | -292.51 | -2.14   | -2.63     | -14.66     | 15,644.97 |
| 日経225          | 27,093.19 | -78.81  | -0.29   | 0.40      | -5.90      | 28,791.71 |
| 上海総合           | 3,211.24  | -14.40  | -0.45   | -1.25     | -11.77     | 3,639.78  |
| 滬深300 (CSI300) | 4,188.75  | -2.82   | -0.07   | -0.99     | -15.21     | 4,940.37  |
| ハンセン           | 21,518.08 | 143.71  | 0.67    | -1.62     | -8.03      | 23,397.67 |
| 中国企業           | 7,385.58  | 70.76   | 0.97    | -1.40     | -10.33     | 8,236.35  |

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は1.6%安と続落、上海総合指数は1.2%安

香港市場は15日がイースターで休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で1.6%安と続落した。週明け11日は上海の都市封鎖長期化を嫌気し、経済活動停滞への懸念から大幅に下落。約1カ月ぶりの安値をつけた。12日は21000ポイントを割り込む場面もあったが、その後は中国政府による景気対策への期待から、14日まで3日続伸と持ち直す展開となった。本土市場では上海総合指数が1.2%安と続落。国務院常務会議で預金準備率の引き下げが示唆されたことを受け、金融緩和への期待が相場を支えた。

### 今週の展望:香港市場は堅調な展開か、中国が預金準備率の引き下げを発表

香港市場は18日がイースターで休場のため4日間の取引。中国の新型コロナ新規感染者数の高止まり、そして都市封鎖や移動制限に伴う経済活動の停滞が相場の重しとなりそうだが、15日に中国人民銀行が預金準備率の引き下げを発表したことを好感して堅調な展開が予想される。最優遇貸出金利の引き下げが不発に終わった場合は一時的に失望売りが膨らむ可能性はあるが、中国政府が打ち出す景気下支え策への期待は続きそうだ。本土市場も預金準備率の引き下げ発表を受けて堅調な展開が予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

|                      | 週末終値 (HK\$) | 騰落率 (%) |
|----------------------|-------------|---------|
| 1 海逸国際(06862)        | 16.16       | 14.45   |
| 2 サズ・チャイ(01928)      | 19.04       | 6.97    |
| 3 恒隆地産(00101)        | 16.98       | 5.99    |
| 4 李寧(02331)          | 63.95       | 5.79    |
| 5 安踏体育用品(02020)      | 93.10       | 4.20    |
| 6 華潤ビール(00291)       | 46.30       | 3.58    |
| 7 万洲国際(00288)        | 5.24        | 2.14    |
| 8 恒基兆業地産(00012)      | 33.85       | 2.11    |
| 9 ネットイース(09999)      | 150.50      | 2.10    |
| 10 バドワイザーAPAC(01876) | 20.40       | 2.00    |

### ▼騰落率下位

|                  | 週末終値 (HK\$) | 騰落率 (%) |
|------------------|-------------|---------|
| 1 レノボグループ(00992) | 7.75        | -8.82   |
| 2 アリババ集団(09988)  | 95.50       | -8.00   |
| 3 碧桂園(02007)     | 6.15        | -7.24   |
| 4 小米集団(01810)    | 12.48       | -5.45   |
| 5 AIAグループ(01299) | 80.15       | -5.04   |
| 6 舜宇光学科技(02382)  | 110.80      | -4.89   |
| 7 新奥能源(02688)    | 109.30      | -3.95   |
| 8 香港証券取引所(00388) | 341.80      | -3.83   |
| 9 中国生物製薬(01177)  | 4.22        | -3.65   |
| 10 碧桂園服務(06098)  | 38.70       | -3.49   |

## ▼今週の主なイベント

- 4月18日(月)
  - 【香港】イースターで休場
  - 【中国】小売売上高、鉱工業生産(3月)、GDP成長率、固定資産投資(1-3月)
- 4月20日(水)
  - 【中国】最優遇貸出金利(4月)

### ▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が15日大引け後に預金準備率の引き下げを発表、25日付で0.25ポイントの引き下げを実施
- ◆中国国務院が重点分野で消費刺激策を打ち出す方針を表明、医療・ヘルスケア、自動車・家電などに言及
- ◆中国当局が株価下支え目的の自社株買いを支持、大株主などに対しては株価下落時の株式買い増しを奨励

### ▼今週の懸念材料

- ◆中国の新型コロナ新規感染者数が高止まり、上海の都市封鎖が長期化するなか蘇州や西安でも移動制限
- ◆中国人民銀行がMLF金利を2.85%で据え置き、20日発表の最優遇貸出金利も据え置きの可能性高まる
- ◆米国の金融引き締め加速に警戒感、インフレ高進で5月のFOMCでは0.5%利上げの可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ キャセイ・パシフィック (00293) : 3月の旅客数が65%増加、貨物輸送量は17%増
- ☆ ASMパシフィック (00522) : 20日に1-3月期決算を発表、市場予想は23%増益
- ☆ 華潤電力控股 (00836) : 3月の電力販売量が4%増加、1-3月は8%増
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1-3月の新規受注額が14%増加、3月単月は12%増
- ☆ 招商銀行 (03968) : 22日に1-3月期決算を発表、市場予想は12%増益
- ★ 中国南方航空 (01055) : 3月の旅客数が64%減少、貨物輸送量は13%減
- ★ 中国神華能源 (01088) : 3月の石炭販売量が8%減少、1-3月は4%増
- ★ 中国中煤能源 (01898) : 3月の石炭販売量が7%減少、1-3月は9%減
- ★ 長城汽車 (02333) : 22日に1-3月期決算を発表、市場予想は39%減益
- ★ 小鵬汽車 (09868) : 上海のサプライヤーが操業不能なら5月にも自動車製造停止に

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。